

令和6年地域安全ポスター・標語・青パト活動写真コンクール審査結果

令和6年全国地域安全運動・暴力追放運動「ポスター、標語及び青パト活動写真コンクール」の県審査会が6月13日(木)福島市の杉妻会館で行われ、次のとおり入選者・入選作品が決定しました。(最優秀は1面に掲載)
同コンクールは、公益財団法人全国防犯協会連合会が全国地域安全運動に向けて主催する全国公募の一環として行われ、ポスター144点、標語969点、青パト活動写真5点と多数の応募をいただきました。

ポスター

小学生の部

優秀



金澤 芹奈さん
(棚倉町立 近津小学校5年)

優秀



松井 葵さん
(棚倉町立 近津小学校5年)

佳作



陣野 倫太郎さん
(棚倉町立 近津小学校6年)

佳作



石井 夢香さん
(棚倉町立 近津小学校5年)

中学生の部

優秀



服部 心音さん
(福島市立 松陵中学校1年)

優秀



鈴木 咲紅さん
(浅川町立 浅川中学校3年)

佳作



岡山 七海さん
(西郷村立 西郷第一中学校3年)

高校生・一般の部

優秀



石川高等学校2年
(学校法人 根本 佳織さん)

佳作



福島キャンパス2年
(尚志高等学校 服部 緋色さん)

テーマ…様々なかたちの防犯ボランティア活動

(最優秀は1面に掲載)

青パト活動写真

最優秀 気をつけて 帰ってね



兼子 希里江さん
(会津若松地区防犯協会連合会)

たくさんのご応募
ありがとう
ございました!!

標語

様々なかたちの防犯ボランティア活動～見守りやサイバーパトロールなど～

小学生の部	優秀	あいさつで つなげる広げる 地域の輪	大堀 花純さん (喜多方市立第一小学校6年)
	優秀	犯罪を 未然に防ぐ 地域の目	稲生希来里さん (会津若松市立行仁小学校6年)
	佳作	そのメール さざかもしれない 気をつけて	佐藤 楓真さん (会津坂下町立坂下東小学校6年)
	佳作	ありがとう 安心くれる やさしい目	山口 紗永さん (喜多方市立堀川小学校4年)
中学生の部	優秀	もう一度 確認しようよ その電話	坂下 凌輔さん (喜多方市立山都中学校2年)
	優秀	見守りで みんなの笑顔 咲きほこる	小林 凜華さん (須賀川市立第一中学校1年)
	佳作	挨拶で 不審者見分ける 地域の目	佐藤 礼菜さん (須賀川市立第一中学校2年)
	佳作	SNS 投稿内容 考えて	小野 栞愛さん (喜多方市立山都中学校3年)
高校生・一般の部	優秀	全員で 子どもを見守る 地域の目	鈴木 哉陽さん (福島県立勿来工業高等学校1年)

暴力団のいない社会づくり

小学生の部	優秀	暴力に 負けずに団結 地域の輪	三瓶 花弥さん (喜多方市立第一小学校6年)
	優秀	暴力団 みんなでなくそう 町づくり	金澤 羽那さん (棚倉町立近津小学校5年)
	佳作	暴力団 てっぺいはいじょの 町づくり	蓮沼 直己さん (喜多方市立第一小学校6年)
	佳作	ぼうりょくだん 私の町は ゼロの町	大原 美桜さん (喜多方市立堀川小学校4年)
中学生の部	優秀	暴力団 誘う・誘われ 断ろう	石山 琴葉さん (福島市立松陵中学校3年)
	優秀	平和な日 暴力0で 笑顔咲く	筋内 七海さん (須賀川市立第三中学校2年)
	佳作	よくないよ その暴力と その行動	石田 琉華さん (喜多方市立山都中学校3年)
	佳作	暴力は 悲しむ人が 増えるだけ	秋元 翔汰さん (須賀川市立第一中学校1年)
高校生・一般の部	優秀	恐れずに 社会の敵を 追い出そう	猪狩 翔聖さん (福島県立勿来工業高等学校1年)
	佳作	入り込む 隙を作らぬ 地域の輪	柳沼 幸三さん (一般)

《補導員の手記》

ほんの少し、目を向けてみませんか

「お母さんはお空にいるよ」

そう話してくれたのは、父親に腕を引っ張られながら警察署にやって来た小学1年のAでした。

Aは半年前から、父親の財布からお金を盗んでお菓子を買い、スーパーのゲームコーナーで遊ぶようになったこと、また、同時期から学校に行くことも嫌がるようになり、困った父親が警察署にAを連れて来たのでした。

そんなAの面接を担当することになった私が、なぜ父親の財布からお金を盗んでしまうのか、なぜ学校に行きたくないのかと何度尋ねても、Aは下を向いたまま何も答えてくれませんでした。

困り果てて家族について尋ねたところ、Aは「お父さんは家で仕事している。お母さんはお空にいて僕とお姉ちゃんを見てるんだって」と話し始めたのです。

Aの話聞いた私は、もしかしてAの母親は…などと考えていると、別室で父親から話を聞いていた先輩から、半年前に母親が病気で亡くなったこと、問題行動は母親の死後に始まったこと、自営業で従業員もいるため仕事が忙しくAに気が回っていないことなどを話してくれたと聞きました。

それから、Aとは堅苦しい面接や支援というよりは、Aの話し相手になるような感覚で定期的に会って話すことにしました。同時に、父親に毎日短時間で良いので、Aの話を聞くことについてアドバイスしました。

しばらくすると、Aは「最近、お父さんや会社の人と

少年女性安全対策課
県南少年サポートセンター
副主任少年警察補導員

堀内 千明



たくさん話すようになったよ」と嬉しそうに私に話してくれました。

父親の話では、警察署を訪れて以降、父親や従業員が毎日努めてAに声をかけ、たくさん関わりを持つようになって、この頃からAの問題行動はなくなり、学校にも登校できるようになったとのことでした。

Aからも「もう寂しくないし、悪いこともしないよ。安心して」と元氣いっぱい宣言され、「もう大丈夫!!」と確信しました。

私はAとの出会いから、子どもの周囲の大人や取り巻く環境が子どもの気持ちや行動に影響することもあるのだと感じました。

Aの場合、母親を失った寂しさや父親と一緒にいたい寂しさが、心に大きく影響し、その心の訴えが窃盗や登校渋りとして現れたと考えられます。

子どもはとても敏感ですから、Aも母親の死後、父親が忙しくしていることや自分に目が向いていないことをひしひしと感じていたと思いますが、父親や周りの大人たちが自分に目を向け、関心を持ってくれているということで、心の安定に繋がり、問題行動の改善に繋がったのではないかと思います。

子どもたちにとって、私たち警察との関わりは永久的なものではありませんが、子どもの行動に目を向け、子どもの訴える本質を見極められるよう日々研鑽したいと思います。

ニセの投資話をもち掛ける「SNS型投資詐欺」激増

6月末被害状況

	令和6年6月末	
	件数	被害金額(万円)
SNS型 投資・ロマンス詐欺	46	60,294
投資詐欺	26	37,026
ロマンス詐欺(投資名目)	16	21,791
ロマンス詐欺(その他のロマンス等名目)	4	1,477

被害額
6億円超え!

予防のポイント

- **SNS・インターネット上の投資話に注意**しましょう。
- **面識のない人からの投資話は大変危険**です。
- **投資はリスクを伴う**ものです。
- **「絶対儲かる」「あなただけ」という話は詐欺**です。

福島県警察

地域安全標語

防犯で 平和な街と まぶしい笑顔